

科目名称	World Languages				ビジネス・キャリア	( )	オフィス情報	( )	
英文科目名称	World Languages				グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	( )	
科目コード	590083	授業形態	演習	単位数	1				
教員氏名	水島 孝司		年次配当	1年次	前期	ホテル・観光	( )	大学編入	( )
実務経験教員担当	有・ <input checked="" type="radio"/>		アクティブラーニング			<input checked="" type="radio"/> ・無			
授業概要 及び授業方法	<p>本授業の主たる目的は、受講生が言語の普遍性と多様性に気づき、自らのことばの見方・考え方を広げるのを支援することである。授業では、世界の言語事情、世界英語 (World Englishes) の実態と分類などを取り上げる。小テストは学期中に3回行うが、プリントに掲げる毎授業の「到達目標」から出題する。また、受講生には学期中に1回、「ことば」に関連したニュースを新聞記事で見つけて、それを授業の冒頭で紹介してもらう (発表はグループ単位で行い、使用言語は日本語)。これは「ことばに対する興味・関心を深める」という本授業の到達目標の達成に、受講生同士が協力して取り組むことを意味する。学期末には、本授業で学んだことのうち最も興味を持った内容を深め、A4判1~2枚 (本文1200~1500文字程度、これとは別に参考文献を載せる) のレポートを書いてもらう。</p>								
関連する科目	英語学入門				卒業認定 (学習成果) との関連		①, ②, ③, ④		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション (授業の進め方など)、世界の言語事情、消滅危機言語</li> <li>2. 消滅危機言語 (続き)、日本国内の多言語状況</li> <li>3. 多言語社会のカタチ: アフリカとニッポン</li> <li>4. 言語の捉え方 (語族、国語と公用語、母語と母国語、外国語と異言語)</li> <li>5. 英語の捉え方 (英語の3つの円、ENL, ESL, EFL, EIL, World Englishes)</li> <li>6. 英語の変種 (イギリス英語、Received PronunciationとCockney) *映画を通して確認する</li> <li>7. 英語の変種 (イギリス英語とアメリカ英語の違いー発音、アクセント、語彙を中心に)</li> <li>8. 英語の変種 (ニュージーランド英語)</li> </ol> <p>*第4回担当 海野のみ准教授</p>								
授業時間外の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で配布する参考資料をよく読んで、理解を定着させる。</li> <li>・ことばに関連したニュースを新聞で探し、それについて授業で発表する準備をする。</li> <li>・授業で興味を持った内容を調査して、それをレポートにまとめる。 (学修に係る標準時間は週約90分)</li> </ul>								
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばに対する興味・関心を深める。</li> <li>・世界の言語事情 (消滅危機言語を含む) についての理解を深める。</li> <li>・日本国内の多言語状況についての理解を深める。</li> <li>・英語の多様性に気づき、“Englishes” を尊重する態度を身につける。</li> </ul>								
課題に対するフィードバック	レポートにコメントを書いて返却する。				評価方法・基準		小テスト (30点)、レポート (40点)、新聞記事を用いた発表 (10点)、参加度 (20点)		
テキスト	開講時に指示する (プリントを配布予定)。								
参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『消滅する言語』 (デイビッド・クリスタル著、中公新書、2004年)</li> <li>・『国際共通語としての英語』 (鳥飼玖美子著、講談社現代新書、2011年)</li> <li>・『世界の英語・私の英語』 (本名信行ほか編著、桐原書店、2018年)</li> </ul> <p>その他、適宜、授業で紹介する。</p>								
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単位取得のためには、小テストの合計点数が15点以上で、かつ分量等の条件を満たしたレポートを期限内に提出しなければならない。これらを満たさない場合、成績は「失格」となり、再試験の受験はできない。</li> </ul>								